

どりの自然に包まれたまち

ひと 夢 つなぐ 安心未来都市

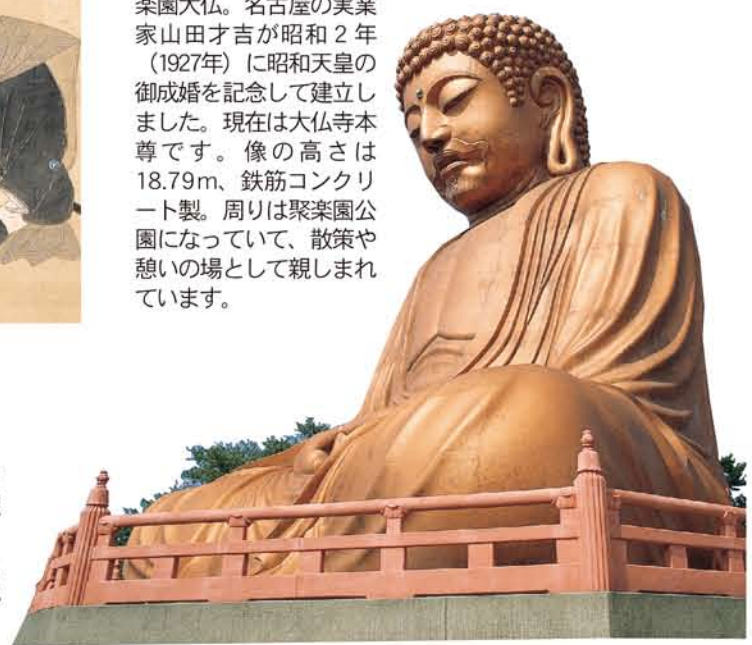
歴史文化

東海市には原始～中世にかけての遺跡が多くあり、はるか昔から人々の暮らしと文化が息づいてきたことがわかります。諏訪神社境内の歌碑には、万葉集に収められている歌が刻まれており、知多の浦を舟が進んでいる、のどかな千数百年前を思い起こさせます。また、伊勢物語の主人公ともいわれる歌人・在原業平にまつわる伝説なども残されています。このように、数々のドラマを生んだ東海市には現在、国指定3、県指定2、市指定70件を始めとする数多くの貴重な文化財があり、歴史散策にも最適な地と言えます。

■ 細井平洲
江戸時代の学者の一人として尊敬され、政治や教育事業の指導者として時代に大きな影響を与えた人物です。享保13年(1728年)に平島村(現在の東海市荒尾町)で生まれ、京都、長崎で学問を学び、江戸へ出て嘯鳴館という塾を開きました。武士だけでなく、町民や農民にもわかりやすく学問を広め、また、西条、人吉などの各藩に迎えられました。特に藩財政の危機を救い、名君とうたわれた米沢(山形県)の藩主上杉鷹山の師となり、生涯を通じて師弟の交わりを持ちました。市内には平洲記念館を始め、ゆかりの地が残されています。



■ 聚楽園大仏 (市指定文化財(建造物・名勝))
柔和な顔立ち、全体に流れる曲線美、どっしりと落ち着いた聚楽園大仏。名古屋の実業家山田才吉が昭和2年(1927年)に昭和天皇の御成婚を記念して建立しました。現在は大仏寺本尊です。像の高さは18.79m、鉄筋コンクリート製。周りは聚楽園公園になっていて、散策や憩いの場として親しまれています。



■ 観福寺本堂内宮殿
(国指定重要文化財)
観福寺は、奈良時代の高僧基が開いた知多地方の古刹です。宮殿は本尊の十一面観音菩薩を安置している鎌倉時代の建造物で、当時の建築技法をよく伝える貴重なものとして、昭和59年(1984年)に国の重要文化財として指定されました。



■ 東海市の山車 (市指定有形民俗文化財)
現在、市内には横須賀町に5輛、大田町に4輛の山車があり、市の指定文化財に指定されています。これらの山車は、すべて江戸時代後期につくられ、精巧な彫刻や装飾が施されています。それぞれの山車を飾る「からくり人形」は、当時の技術の粋を尽くしてつくられており、江戸時代の技術を現代に伝えるものとして貴重です。横須賀町の山車は尾張横須賀まつり(毎年9月第4日曜日とその前日)に、大田町の山車は大田まつり(毎年10月第1日曜日とその前日)にそれぞれ各町内をお囃子とともに曳き回されます。



■ 「御殿万歳」 (市指定無形民俗文化財)
「陰陽。鶴は千年、亀は万年…」と名調子で始まる御殿万歳。「尾張万歳」と「三河万歳」の2つの流れをくんでいます。家をつくったところへ七福神が舞込むというめでたい内容で、烏帽子に大紋を着た太夫に左右3人の鼓を持った才蔵を配し、「エへ、オホ、エへ、オホ」などこっけいなせりふやおどけたしぐさで観客を笑わせます。



昭和44年(1969年)4月1日に上野町と横須賀町が合併し、誕生。
中部圏最大の鉄鋼基地として臨海工業地帯を形成している一方、県内でも有数の生産量を誇る洋ランや全国有数のフキの産地として、都市近郊農業が盛んです。また、名古屋港や中部国際空港へのアクセスにも優れ、伊勢湾岸自動車道などの広域交通の結節点という特性を生かした都市基盤の整備や子育て支援策、生きがいづくりの推進などの取り組みを先進的・戦略的に進めてきたことで人口も着実に増加し、平成30年(2018年)11月には人口11万5,000人に到達するなど発展を続けています。
平成31年(2019年)に市制50周年という大きな

節目を迎え、次の50年先の将来を見据えたにぎわいあふれる魅力あるまちづくりを進めています。
「安心」「快適」「いきいき」「ふれあい」「活力」の5つの理念を分かりやすいメッセージにした都市宣言を内外に発信し、市民参画による協働と共創によるまちづくりを一層進め、「住んでよかった」「住み続けたい」と思える「ひと 夢 つなぐ 安心未来都市」をめざしています。

市章	市の花	市の木
これは東海市の「とう」をデザイン化したもので、市民がひとつに団結し、市の発展を表現したものです。 [昭和44年(1969年)4月1日制定]	さつき 常緑の花木で栽培しやすく、さし木で簡単に増やすことができ、市内に愛好者も多く、その栽培も盛んで毎年展示会も開催されており、市の花としてふさわしいものです。 [昭和45年(1970年)11月3日選定]	くすのき 暖地に生育し、樹全体に芳香を有する常緑の高木で、市内には天然記念物に指定された名木もあり、生育おう盛で寿命も長く、発展する東海市を象徴するにふさわしい木です。[昭和45年(1970年)11月3日選定]

姉妹都市
本市では、人的交流を基本とした都市間交流を推進しています。

■ 山形県米沢市
[平成12年(2000年)10月20日提携]
■ トルコ共和国 ブルサニルフェル区
[平成19年(2007年)5月10日提携]

■ 岩手県釜石市
[平成19年(2007年)3月24日提携]
■ 沖縄県沖縄市
[平成21年(2009年)11月20日提携]

■ オーストラリア マセドンレンジズ市
[平成26年(2014年)10月16日提携]